

数値目標の達成状況

31年度の数値目標		31年度結果		過去のデータ(30年度)								
1	規範意識の向上 ・遅刻者1学年7%以下、2学年10%以下、3学年13%以下	1学年 年間延 6255回、15.7% 2学年 年間延 6750回、20.5% 3学年 年間延 6408回、18.1% 年間延 19413回、18.1%		年間延 19160 回、 16.0%								
	●学校評価アンケート(きまりを守ることや良識を育てるような教育)〈地域の否定的評価〉30%未満	平成31・令和元年度学校評価アンケート(地域実) 施せず		否定的評価 50%、分からない 21%								
2	学習習慣の確立ー自主学习時間の伸長ー ●自主学习時間 1日1時間以上70%	1週間前～考査最終日1日1時間以上(%) 平日 休日										
		1学期(5月)	1学期(7月)	2学期(10月)	2学期(12月)	1学期(5月)	1学期(7月)	2学期(10月)	2学期(12月)			
		1年	55.1	40.6	47.7	54.7	1年	56.4	42.9	50.5	51.9	
		2年	52.2	49.5	51.1	56.4	2年	46.7	50.0	50.0	55.8	
		3年	49.3	49.3	42.6	50.0	3年	52.1	52.5	44.4	51.0	
3	学力向上 ・学力スタンダード学力調査得点 55%以上	第1回学力調査										
			国語	数学	英語	地理歴史・公民、理科						
		1学年	国総40.5	数I21.6	英I45.1	世B32.8	地A 44.4	生基31.0				
		2学年	現B 41.8	数II24.8	英II27.8	世B53.7	倫理61.2	物基30.8	化基45.7			
		3学年	現B61.8			理B57.2	政経49.1					
		2学年倫理、3学年現文B、日史B達成。										
	体力向上	平成31年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査										
			握力 kg	上体こし 回	長座体前屈 cm	反復とび 回	20mシャトル 回	50m走 秒	立ち幅とび cm	小1飛び m	体力合計点 点	
		1年	男	40.6	30.1	45.0	54.9	69.0	7.5	224.3	22.2	48.4
			女	26.7	24.2	44.3	47.6	45.8	8.9	171.5	13.0	49.7
		2年	男	41.0	30.2	50.9	56.5	80.7	7.3	225.8	23.3	52.3
			女	25.8	23.1	46.5	45.6	41.3	9.1	166.1	12.6	47.5
		3年	男	44.5	31.0	45.4	55.1	65.4	7.3	224.8	22.1	49.9
			女	26.8	21.6	41.6	46.1	38.2	8.9	164.8	12.9	47.2
		都平均との比較 握力(全学年男、1、3学年女)、上体こし(1学年男)、長座体前屈(2学年男)、立ち幅とび(1、2学年男)、は都平均を上回った。										
		【パワーアップ ハイスクール】・意識の涵養 ・理論的説明 ・実践的指導 ダブルダッチ教室 12/20(金)										

●生徒による授業評価(肯定的評価)75%	第1回 株式会社DCI									質問項目 ③ ⑤					
	国	地歴公民	数	理	外(英)	保体	芸	家	情	1学年 39.6%	49.7%	2学年 48.6%	54.3%	3学年 33.3%	48.5%
	76.2	73.4	74.4	77.8	75.8	78.5	76.2	77.0	71.3						
	第2回 教務部														
1 学年															
国総現	国総古	世B	地A	数I	数A	生基	体	保	音	美	書	心I	英I		
78.3	80.0	24.1	73.0	44.2	60.3	83.8	78.9	77.4	79.5	78.3	74.3	65.6	68.8		
2 学年															
現文B	古B	世B	倫	数II	数B	物基	化基	体	保	芸	英R	英G	家総	英I	
65.8	77.2	86.8	60.4	78.6	77.3	47.9	79.0	82.4	81.1	79.9	65.6	60.2	84.5	68.8	
3 学年															
現文B	古B	日B	政経	体	英R	家総	数III	数II B							
55.7	81.4	68.9	77.1	80.2	59.6	77.9	84.2	92.6							
・長期休業日中の講習 延400時間以上 参加延1000名	夏季休業日 24 講座 168 時間 延 375 名									夏季休業日 55 講座 242 時間 延 572 名 冬季休業日 3 講座 30 時間 延 26 名					
・土曜講習参加者 1 学年 6 回 2 学年 10 回 3 学年 10 回 参加延 400 名	1 学年 土曜講習は実施せず。 「前田塾」定期考査一週間前の放課後に実施 20 回延 117 名 2 学年 8 回延 122 名 3 学年 国語 9 回延 36 名、数学 8 回延 59 名、9 回延 36 名									1 学年 5 回延 117 名 2 学年 9 回延 200 名 3 学年 20 回延 60 名					
・本校図書館の貸出冊数 3,000 冊以上	2,014 冊 別途、区立図書館からの貸出 223 冊									1,696 冊 別途、区立図書館からの貸出 70 冊。					
・不読率 22.3%未満	30.9%									隔年調査 25.7%(29年度)					
・英検、漢検の準2級以上合格15名以上	英検 11 名、漢検 5 名、計 16 名。									英検 13 名、漢検 3 名、計 16 名。					
4	基礎的・汎用的能力の育成 ・自習室開室 135 日以上	授業日 18 時 30 分まで会議室を自習室として 開室 177 日 達成									開室 160 日				
	・拡大学年会 1、2 学期各 1 回	1 学年	2 学年	3 学年											
		1 学期	6/12(水)	6/13(木)	6/14(金)										
		2 学期	11/11(月)	11/12(火)	11/13(水)										
		各学年 1、2 学期各 1 回開催。													

	・TGG(TOKYO GLOBAL GATEWAY)における学習	1/17(金)1学年 201名参加、事前、事後学習実施。	1学年 171名参加
5	自治意識、帰属意識の向上 ●1学年生徒部活動加入率70%	全体 51.0% 1学年 45.8%	全体 63.1% 1学年 64.2%
	・部活動定着率 70%以上	調査実施せず	調査実施せず
	・体罰ゼロ	体罰事故 1件	体罰ゼロ
6	系統的なキャリア教育の推進 ・同窓会との連携	キャリア講座 2学年 9/25(水) 1回 OBOG 課外授業 1学年 12/18(水) 1回	キャリア講演会 3学年 4/11(水) 1回 キャリア講座 2学年 6/13(水)10/3(水)2回 OBOG 課外授業 1学年 12/20(木)1回
	・自立支援教育プログラムの活用 1学年 1回 2学年 5回	1学年 1回 7/12(金) (株)進路情報ネットワークとの連携 高校生のための進路形成サポートプログラム「職業理解」 2学年 3回 7/10(水) (NPO)若者就職支援協会との連携 初ポジ流自己分析未来ワーク 12/11(水) 東京都社会保険労務士会との連携 働くことと社会保険 2/19(水) 金融庁との連携 金融経済教室	1学年 5/16(水) 東京労働局、ハローワーク足立との連携 職業意識形成支援事業「仕事」ってなあ〜に？ 7/17(火) (株)進路情報ネットワークとの連携 高校生のための進路形成サポートプログラム 10/10(水) NPO 法人鴻鵠塾との連携 内定者(社会人)による”高校時代・大学時代の過ごし方”を通じたキャリア支援 2学年 6/6(水) (一社)専門学校コンソーシアム Tokyo 職業理解教育プログラム 7/13(金) SMBC コンシューマーファイナンス株式会社との連携 金融トラブル 7/14(土) (株)フロンティアとの連携 大学研究&学問発見のための国公立大学・私立大学合同進学ガイダンス夢ナビライブ 2018 12/20(木) SMBC コンシューマーファイナンス株式会社との連携 ローン・クレジット

7	生徒一人一人に応じた適切な進路指導 ●4年制大学進学率40%	72名、33.2%。	74名、35.2%。
	●日東駒専以上現役合格15名	11名	9名
	・国公立大学1名合格	1名(平成31年3月卒業)	0
	・就職内定率100%	100% 達成	100%
	・進路未決定者10%未満	進学準備27名、進路未定・アルバイト6名、計33名、15.2%。	14.8%
8	人権教育研究指定校としての取組	・人権教育講演会11/22(金)サンパール荒川 人権課題「障害者」「子供」「インターネットによる人権侵害」について考える 講師 東京都人権啓発センター専門員 坂井新二氏 生徒が考え、感じたことをアウトプット。	・人権課題「女性」「子供」
9	計画的、組織的な人材育成	・生徒による授業評価アンケート&生徒意識アンケートについて 第1回 株式会社DCIによる結果分析(個票) 教育実践研究オフィスF代表鍋島史一氏生徒による授業評価アンケート集計結果分析(簡易レポート)を見ての振り返りレポート作成、提出(39名中)38名、97.4%。	・教育実践研究オフィスF代表鍋島史一氏を講師として校内研修(結果分析報告)実施
	研究授業・研究協議 各教科1回実施	・国語、地歴・公民、数学、理科、外国語(英語)各3回、保健体育9回。 ・芸術、家庭、情報 実施せず。	・外国語(英語)11回、国語、保健体育各6回、地歴・公民、数学、理科各3回。 ・芸術、家庭、情報 実施せず。
	授業見学年間4時間以上	(39名中)4時間以上 11名(28.2%) 1~3時間 7名(17.9%)	(36名中)4時間以上 16名(44.4%) 1~3時間 7名(19.4%)
	「この授業見よう」	2回実施 達成	2回実施
	指導教諭の模範授業参観各教科1回以上	数学、理科 実施 他の教科 実施せず	5教科1回以上実施
	PT「竹台HOPE」開催5回	8/9(金)1回	4回
10	教育公務員 ・サービス事故防止研修4回 ・サービス事故ゼロの継続	サービス事故防止研修 4/5(金)5/14(火)7/10(水)12/11(水)4回 サービス事故	サービス事故防止研修 4/6(金)7/20(金)8/21(火)8/30(木)9/5(水)12/10(月) 6回 達成
11	募集・広報活動の充実	145校	193校

	・中学校訪問 200 校以上		
	・塾訪問 126 塾以上	58 塾	57 塾
	・中進対 1.0 倍以上	1.64 倍	0.80 倍
	●入学者選抜 分割前期最終 応募倍率 1.3 倍	1.53 倍 達成	1.04 倍
	・入試対策講 座 5 教科 2 回	5 教科 2 回 達成 12/21(土)42 名、1/11(土)35 名。	5 教科 2 回 12/15(土)46 名、1/12(土)34 名。
	・文化祭(一般 公開)来校者数 1,200 名以上	1,311 名	1,206 名
	・ホームペー ジ更新 200 回以上	184 回	171 回
	・「竹台高校便 り」12 号発行	9 号	3 号
12	予算執行 経営参画	一般需用費センター執行割合 50.3% 予算の有効活用 自律経営推進予算全体執行率 90.0%	46.1% 91.3%
13	校舎改築 代替施設借用	校舎改築工事 平成 31 年 3 月 6 日から 体育の授業：荒川区立諏訪台中学校第 2 グラウンド 荒川区立南公園	体育館解体工事 平成 30 年 7 月 24 日から 平成 31 年 2 月 28 日まで

1 今年度の取組と自己評価 自己評価基準: 【A】十分に達成できた 【B】概ね達成できた 【C】あまり達成できなかった

(1)教育活動への取組 (2)重点目標への取組	自己評価																					
1 組織的学校の経営の推進 【B】																						
<ul style="list-style-type: none"> ・企画調整会議 検討充実 ・主幹会議 主幹教諭の連携・協力、学校改革牽引。 ・教科主任会の検討課題の焦点化、充実。 ・主幹教諭、主任教諭による「トルネード」 ・教職員の積極的な情報発信。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画調整会議(40回) 学期ごとの振り返り等、PDCAサイクルに基づくマネジメントシステムを機能させる。・主幹会議 開催せず。 ・主幹教諭(1学年担当、英語科主任) リーダーシップを發揮し、困難な状況を改善した。教務主任のリーダーシップ、計画的な取組により、教科主任会を定例開催し、新教育課程の編成等、カリキュラム・マネジメントに道筋を付けた。 ・グラウンドデザイン9月提出、不断の見直し実施。 																					
2 規範意識の向上 【C】																						
<ul style="list-style-type: none"> ・「身に付けさせる規律・規範の全体計画」に基づいて、遅刻防止、頭髪、服装・身だしなみ指導の徹底を図る。 ・挨拶の励行、マナー尊重の精神の育成。 ・朝、昼休みの正門等における指導(授業時巡回)を全教員当番制で行う。 ・セーフティ教室、薬物乱用防止教室の充実(危険ドラッグ等)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年：遅刻指導を行う。生活指導部：校内に標語掲出(2種類)。 <p>【数値目標 1】 1 学年 7%以下 達成できず</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 組</th> <th>2 組</th> <th>3 組</th> <th>4 組</th> <th>5 組</th> <th>6 組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延回数</td> <td>982</td> <td>938</td> <td>1250</td> <td>965</td> <td>945</td> <td>1175</td> </tr> <tr> <td>遅刻率</td> <td>14.2</td> <td>13.5</td> <td>19.5</td> <td>15.5</td> <td>14.4</td> <td>17.4</td> </tr> </tbody> </table>		1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組	延回数	982	938	1250	965	945	1175	遅刻率	14.2	13.5	19.5	15.5	14.4	17.4
	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組																
延回数	982	938	1250	965	945	1175																
遅刻率	14.2	13.5	19.5	15.5	14.4	17.4																

<p>・情報モラル教育の推進</p>	<p>2 学年 10%以下 達成できず</p> <table border="1" data-bbox="810 228 1423 349"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 組</th> <th>2 組</th> <th>3 組</th> <th>4 組</th> <th>5 組</th> <th>6 組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延回数</td> <td>1117</td> <td>1380</td> <td>876</td> <td>843</td> <td>1204</td> <td>1330</td> </tr> <tr> <td>遅刻率</td> <td>17.4</td> <td>25.8</td> <td>18.2</td> <td>15.3</td> <td>22.6</td> <td>24.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 学年 13%以下 1 クラス達成</p> <table border="1" data-bbox="810 389 1423 510"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 組</th> <th>2 組</th> <th>3 組</th> <th>4 組</th> <th>5 組</th> <th>6 組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延回数</td> <td>887</td> <td>715</td> <td>1720</td> <td>1199</td> <td>1411</td> <td>476</td> </tr> <tr> <td>遅刻率</td> <td>15.1</td> <td>12.5</td> <td>29.3</td> <td>20.4</td> <td>24.0</td> <td>7.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>【課題解決の方策】令和2年度時程の変更 予鈴 8:25 1 限 8:30～9:20 従来 予鈴 8:25 SHR8:30～8:35 1 限 8:40～9:30 ・挨拶 生活指導部：正門に標語「あいさつは声に出そう」掲出。生徒会役員生徒：朝門立ち、挨拶。 ・交通安全 自転車安全走行指導。傘の使用、雨天時傘さし厳禁の徹底。 ・セーフティ教室 5/13(月) 14:00～15:10 全学年 NTTドコモ「スマホマナー教室」、荒川警察署生活安全課講演「薬物乱用防止」</p>		1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組	延回数	1117	1380	876	843	1204	1330	遅刻率	17.4	25.8	18.2	15.3	22.6	24.1		1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組	延回数	887	715	1720	1199	1411	476	遅刻率	15.1	12.5	29.3	20.4	24.0	7.7
	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組																																					
延回数	1117	1380	876	843	1204	1330																																					
遅刻率	17.4	25.8	18.2	15.3	22.6	24.1																																					
	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組																																					
延回数	887	715	1720	1199	1411	476																																					
遅刻率	15.1	12.5	29.3	20.4	24.0	7.7																																					
<p>3 学習習慣の確立－自主学习時間の伸長－ 【B】</p>																																											
<ul style="list-style-type: none"> ・学習と生活「時間」管理(記録)指導 ・定期的な自主学习時間調査 ・生徒による授業評価アンケートの実施及び結果分析年 2 回 ・長期休業日中の講習、補習 ・教育課程の評価・検証・改善 ・授業改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習と生活の自己管理(記録)指導 30 年度 1 学年 classi 導入。 31 年度 2 学年 classi 継続 1 学年 classi 導入、「勉強時間ロケイング表」作成 ・自主学习時間調査 教務部主導で定期考査ごとに実施。集計、結果分析。【課題】生徒へのフィードバック。 【数値目標 2】2 学年は一定程度行っているが、1、3 学年は指導の充実、改善を図る必要がある。 ・「生徒による授業評価」第 1 回株式会社 DCI に結果分析、個票作成を依頼、教員一人一人が振り返りを行い、授業改善につなげることができた。 ・教育課程の不断の見直し、改善及び新教育課程編成を行った。 																																										
<p>4 学力向上、体力向上 【B】</p>																																											
<ul style="list-style-type: none"> ・学力スタンダードに基づく指導 ・教科会(月 2 回)の充実 ・相互授業参観の活用 【自主学习時間の伸長】 ・土曜講習の充実 ・読書活動の推進、言語活動の充実。 ・ICT 機器等を活用した効果的な教科指導の工夫 ・英語教育の改善・充実－JET、ALT の活用－ ・主権者教育の推進(地歴・公民科等) ・消費者教育の推進(家庭科等) ・オリンピック・パラリンピック教育の推進、5 つの資質の育成(全教科合計、年 35 単位時間) ・体力・運動能力の向上 体力テスト(5 月)実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力調査、結果分析、追指導による学力の確実な定着。 ・教科会 数学科を初め、教科マネジメント充実。 ・学力スタンダード学力調査 【数値目標 3】得点 55%以上達成は第 1 回 3 科目/16 科目、第 2 回新型コロナウイルス感染症対策による臨時休業のため実施できず。 ・AL 型授業を行う教員(39 名中) 24 名、61.5% ・全教科における指導方法、教材の蓄積と見える化(「紀要」第 3 号)。 ・土曜講習 2、3 学年進学に特化した内容で実施。 ・読書活動の推進 司書と教科との連携により、図 																																										

	<p>書館の活用を図る。図書委員会の活動の充実</p> <p>【数値目標 3】 本校図書館の貸出冊数前年度より増加。不読率が高く、改善に向けた取組が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT 機器の活用 (39 名中) 21 名、53.8% (←39.0%←28.2%) 増加。 ・ JET、ALT の活用 一定程度図った。 ・ 主権者教育 地歴・公民科学学習指導において実施。 ・ 消費者教育 荒川区消費生活センターと連携(生徒、保護者対象)。 ・ 利・バラ教育 9 教科中 6 教科、特別活動において取り組む。 ・ 体力テスト 【数値目標 3】 課題
5 系統的なキャリア教育の推進 【A】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒情報の共有化 ・ 一人一人の生徒の学習状況把握(入学から卒業までの推移データの整備・活用)ときめ細やかな対応。 ・ 上級学校説明会等への積極的参加、情報収集・活用。 ・ 出願指導に係る教員研修、卒業生のデータの活用、ガイダンス、個別相談の充実。 ・ 「都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム事業」の活用 ・ 同窓会(さつき会)との連携、キャリア講座、課外授業。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【数値目標 4】 各学年、1、2 学期各 1 回の拡大学年会の工夫、改善を図ることにより、生徒情報の共有化、目線合せを行うことができた。 ・ 1 学年模試の結果分析会を行い、共通理解に基づいた指導の充実を図った。 ・ 3 学年は第一志望の早期明確化を指導し、夏季休業日前に三者面談を終え、夏季休業日は希望する進路の実現に向けたきめ細やかな指導、支援を行った。 ・ FINE SYSTEM の活用による個別指導 ・ 上級学校説明会 進路指導部と 3 学年担任が参加、情報収集、活用。 ・ ガイダンス、個別相談、模擬面接等、進路指導部と 3 学年担任を核として、組織的、計画的に実施。 ・ 【数値目標 6】 同窓会との連携、「自立支援教育プログラム」の活用
6 基礎的・汎用的能力の育成 【A】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームルーム活動、2、3 学年総合的な学習の時間等を通じて、在り方生き方を考えさせるとともに、「基礎的・汎用的能力」を身に付ける意義を繰り返し理解させる。 ・ 週末課題 小論文指導 ・ 分野別指導 志望理由書作成指導(3 学年)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的・汎用的能力の育成 学年、担任を中心に取り組んだ。週末課題の未提出者固定化。 ・ 志望理由書作成指導、小論文指導 3 学年担任、国語科等教科が懇切丁寧に個別対応・指導を行った。 ・ 3 学年英語 放課後講習実施(土曜講習は実施せず)。 ・ 1 学年定期考査前「前田塾」 振返りと補強。 ・ 【数値目標 4】 自習室の活用促進が課題。
7 生徒一人一人に応じた適切な進路指導 【A】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一志望の実現 ・ 進路情報の提供 ・ 望ましい勤労観・職業観の育成 ・ インターンシップの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【数値目標 7】 ・ 理系数学 土曜講習、放課後個別指導、夏季休業日講習等で過去問演習指導。AO 対策として小論文指導も行う。 ・ インターンシップ 2 学年新型コロナウイルス感染症対策による臨時休業のため実施できず。
8 自治意識、帰属意識の向上 【B】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報モラル教育の推進 ・ 部活動、生徒会活動及び学校行事の充実・振興 ・ 体罰禁止・根絶 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「SNS 東京ルール」改訂版を基に「SNS 竹台高校ルール」の見直し、改訂。

<ul style="list-style-type: none"> 定期的な部活動調査(部員数、活動状況、活動の成果等) 地域行事への積極的参加 	<ul style="list-style-type: none"> 【数値目標 5】 部活動 主な成果 吹奏楽:第 59 回東京都高等学校吹奏楽コンクール A 組銀賞、第 43 回東京都高等学校吹奏楽連盟主催アンパブルコンテストホル四重奏金賞、第 5 回全国高校生吹奏楽部コンクール優秀賞。 サッカー部:第 69 回荒川区民体育大会一般二部第 3 位 〈課題〉・加入率の向上 ・体罰ゼロ 定期的な部活動調査 地域との連携 吹奏楽部 第 69 回“社会を明るくする運動”パレード(9/28)、第 30 回にっぽり青空こどもまつり(11/3)。
<p>9 健康・安全、社会貢献 【B】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 自殺対策に資する教育の推進 (保健)健康づくりの推進 アレルギー疾患対策 (美化)校内・外の環境美化とリサイクル意識の育成 不登校・中途退学の防止 いじめの未然防止、早期発見・早期対応 「いじめ対策委員会」を核とした取組を行う。アンケートを年間 3 回以上実施する。 教育相談体制の強化 防災教育の推進 「自助」「共助」の精神に基づいて適切に行動できるようにさせる。 奉仕体験活動の推進 「人間と社会」の活用 PTA との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育に関する委員会 3 回開催。 生活指導部、環境委員により「ゴミの分別」確認、徹底。 いじめ対策委員会 いじめの未然防止、早期発見・早期対応に取り組み、成果を上げた。サポートチーム:荒川警察署スクールサポーター等と連携。 養護教諭と担任の連携による教育相談体制。 防災教育 宿泊防災訓練:5/10(金)11(土)1 学年 I 防災体験活動①初期消火、バケツリレー、②煙体験、③担架搬送訓練、救出訓練、④ロープ結索、⑤AED 訓練、止血法、⑥通報訓練、防災講話。II 非常災害備蓄食料試食体験、III 防災宿泊体験。 避難訓練:第 1 回 6/26(水)6 限緊急地震速報に基づいた生徒の自主的な初動、第 2 回 9/2(月)9:50 頃 始業式後「緊急地震速報」、生物室から出火、日暮里南公園に避難、荒川消防署音無川出張所職員講評、第 3 回 12/24(月)9:00 から「緊急地震速報」、生物室から出火、日暮里南公園に避難、荒川消防署音無川出張所職員講評、防災プリント記入。第 4 回新型コロナウイルス感染症対策による臨時休業のため実施できず。 「人間と社会」体験活動(2 学年):2/5(水)9:00～17:00 上級救命講習実施 荒川消防署、東京都防災協会との連携。
<p>10 計画的、組織的な人材育成 【A】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> OJT、校内研修の充実 【人権教育研究指定校】 【AL 推進校】 教員相互の授業参観、先進校視察 校内・外の優れた実践に積極的に学ぶ 【明海大学との「教育連携に関する協定」締結校】 	<ul style="list-style-type: none"> 校内研修の充実 人権学習会 AL の視点からの授業改善、ICT の活用。 授業公開週間(4 月)、授業公開(10 月)の活用。 紀要第 3 号作成発行 【数値目標 9】「生徒による授業評価アンケート&生徒意識アンケート」第 1 回 株式会社 DCI による結果分析(個票)、教育実践研究オフィス F 代表による簡易レポートを見ての振り返りは授業改善につながった。 授業見学 若手教員育成研修、中堅教諭等資質向

	<p>上研修Ⅰ授業研究の活用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導教諭の模範授業参観 各教科1回以上 <p>【AL推進校】教員相互の授業参観</p> <p>第1回 6/17(月)～6/28(金)</p> <p>第2回 11/8(金)～11/29(金)</p> <p>第3回 新型コロナウイルス感染症対策による臨時休業のため実施できず。</p> <p>先進校視察</p> <p>6/29(土)都立小山台高等学校 3名参加</p> <p>10/24 静岡県立韮山高等学校 3名参加</p> <p>第69回 高等学校教育研究大会</p> <p>12/7(土)筑波大学附属高等学校 6名参加</p> <p>【数値目標9】教員の意識、取組に隔たり。</p> <p>授業研究の質の向上 課題</p>
11 教育公務員としての高い使命感・倫理観、服務規律の遵守。 【C】	
<ul style="list-style-type: none"> ・服務規律の徹底 ・校内規定の整備 ・情報資産の管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・【数値目標10】引き続き研修を行い、自覚を促す。 ・服務規律徹底、個人情報の保護、管理の徹底。 ・クレンジアの励行「4S」(整理・整頓・清掃・清潔)の推進 一部達成できていない。 ・「校内規定」見直し、整備。課題 内容の点検、充実。 ・服務事故の再発防止 課題
12 募集・広報活動の充実 【A】	
<ul style="list-style-type: none"> ・学校の特色のより一層の明確化 ・入学者選抜の評価・検証及び改善 ・情報発信の工夫・改善(「学校案内」の刷新、ホームページのリニューアル、適時適切な更新、「竹台高校便り」)。 ・家庭・地域等の本校に対する要望の把握、対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【数値目標11】 ・中進対第1志望調査(男1.17、女2.16、計1.64) 推薦(男2.22、女4.94、計3.50)、在京1.65、分割前期(男1.26、女1.81、計1.53)、分割後期(1.43) ・「学校案内」、ホームページの刷新、ホームページの適時適切な更新を行った。 ・学校説明会 225組 439名 第1回 10/5(土)75組 138名、第2回 11/2(土)68組 138名、第3回 11/23(土)70組 142名、第4回 12組 21名。 ・体験授業 7/20(土)43組 77名 ・個別相談会 1/11(土)29組 62名 ・入試対策講座 77組 105名 第1回 12/21(土)42組 52名、第2回 1/11(土)35組 53名。 ・外部説明会 9会場 337組 585名。 【課題】募集・広報活動のさらなる充実、都立学校魅力PR動画「まなびゆ〜」制作
13 予算、施設・設備、待遇等 【B】	
<ul style="list-style-type: none"> ・適正な予算執行と更なる経営参画 ・教育環境の更なる整備、充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・【数値目標12】 ・校舎改築工事 平成31年3月6日から令和2年3月27日時点で進捗状況は28%。 【課題】工事による騒音、振動。現校舎の老朽化(5階視聴覚室の窓、3階2-6教室の窓ガラス等、危険。教職員は点検等、常に緊張を強いられている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・電話対応、接遇 電話対応時名乗ることを励行し、本校の「顔」としての役割を果たしている。 ・入学者選抜業務 出願から書類提出まで受検者ファーストで改善、充実。 																										
14 教育環境の改善・充実 【B】																											
<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な教育環境の改善、地域の期待に応える学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校舎建設工事対応、代替施設借用 保健体育科、生活指導部、経営企画室の連携・協力の下に進めた。 ・代替施設借用 荒川区立諏訪台中学校第2グラウンド、令和2年度体育祭は東尾久運動場多目的広場(予定)。 ・令和2年度入学生から新制服。 <p>【課題】 創立80周年記念事業準備</p>																										
15 地域連携 【B】																											
<ul style="list-style-type: none"> ・地域に開かれた学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設開放 18団体、35日。 ・公開講座(校舎建設工事期間でもあり)実施せず。 																										
16 ライフ・ワーク・バランス 【B】																											
<ul style="list-style-type: none"> ・学校における働き方改革の推進 ・教員の意識改革 ・職場風土の醸成の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の目的、終了目途時刻の明示は効果があった。 ・マイ定時退庁日の設定等 自己申告書に記載、面接時に確認。 <p>・定時外在校時間 80時間以上 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80時間超 (100時間超)</td> <td>4 (2)</td> <td>8</td> <td>6 (3)</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>・定時外在校時間 45時間以上 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>45時間超 (80時間超)</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>14 (3)</td> <td>14 (1)</td> <td>9 (2)</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>【課題】・効率的な職務遂行 ・メリハリを付けた働き方</p>		4月	5月	6月	7月	8月	80時間超 (100時間超)	4 (2)	8	6 (3)	1	0		9月	10月	11月	12月	1月	2月	45時間超 (80時間超)	10	11	14 (3)	14 (1)	9 (2)	12
	4月	5月	6月	7月	8月																						
80時間超 (100時間超)	4 (2)	8	6 (3)	1	0																						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月																					
45時間超 (80時間超)	10	11	14 (3)	14 (1)	9 (2)	12																					

2 次年度以降の課題と対応策

次年度以降の課題	対応策
規範意識の向上 「8時30分から授業」 時程変更 朝のSHRを実施しない。 「新制服元年」 1学年から新制服 着こなしをきちんとさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活指導指針に基づく指導 とりわけ時間を守る/守らせる「遅刻0(ゼロ)」に向けて、生活指導部と学年の連携による指導強化。 ・挨拶の充実・強化 ・服装・身だしなみ指導 全教員による指導の徹底。制服改造(スカート丈を短くすること)、寒い時期のいわゆる「埴輪」厳禁の徹底、化粧をさせない等。 ・SNS竹台高校ルールの徹底
学習時間の伸長	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムマネジメントの徹底 ・学習の仕方を学ばせる、週末課題、補習・講習実施、自習室の活用促進等。 ・教務部 定期考査ごとの自主学習時間調査、迅速な結果提示。学年、教科による指導。生徒への確実なフィードバック。 ・全教員による継続的な取組 学習させる、課題は必ず提出させる等。

	<ul style="list-style-type: none"> ・教科会(月2回)の充実。
学力向上 体力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・学力スタンダードに基づく教科マネジメントの徹底ー到達目標の明確化と達成状況の分析ー ・「アクティブ・ラーニング推進校」指定(3年間)のまとめの年度、主体的・対話的で深い学びの視点からの学習過程の改善。 ・読書活動の推進、言語活動の充実。 ・英語教育の改善・充実ーJET、ALTの活用等ー。 ・土曜講習、長期休業日の講習等の充実。 ・「オリンピック・パラリンピック教育」の組織的・計画的な展開 東京オリンピック・パラリンピックと開催後のレガシーの観点から、全ての教育活動の様々な教育実践を関連付ける。 ・スポーツ振興、体力向上、「アクティブプラン to 2020」目標値達成を目指した指導。
系統的なキャリア教育の推進 生徒一人一人に応じた適切な進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・進路指導部、学年、教科の連携強化。 ・学年 三者面談の実施、保護者との連携強化。 ・不登校・中途退学防止 相談体制の強化。 ・生徒一人一人の情報(学習・生活・進路希望等)の共有化 拡大学年會、成績処理ファイル、Classiの活用等。 ・基礎的・汎用的能力の育成 読書活動の推進、言語活動の充実、小論文、志望理由書指導、資格取得奨励 等。 ・インターンシップ(2学年)
部活動のより一層の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の充実・振興。 ・部活動加入率向上、 ・全校において体罰禁止、体罰根絶 ・体力の更なる向上。
健康・安全、社会貢献 「地域密着型教育活動推進校」指定 (3年間)の2年度目の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめの総合対策に基づいた対応 全校においていじめの未然防止、早期発見、早期対応。 ・自殺対策に資する教育の推進 ・校内美化 環境委員による点検・評価、取組のよいクラスを顕彰。 ・交通安全指導 特に自転車安全走行に係る指導の徹底。 ・防災教育の継続・充実 防災活動支援隊の活動の充実。被災地視察、被災地との交流等。 ・地域との連携の充実・強化 荒川区、荒川区立小・中学校、荒川区東日暮里5丁目町会等との連携
組織的な学校運営の強化・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドデザインに基づくカリキュラム・マネジメント ・「竹台HOPE」PTの充実 ・企画調整会議 分掌・学年を超え、学校改革の戦略検討。 ・主幹会議 方策の検討、企画調整会議に提案。主幹教諭の連携・協力体制構築、学校改革の牽引。 ・新学習指導要領に基づく教育課程実施に向けての準備、大学入学共通テスト初年度への対応。
募集・広報活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動の充実(きめ細やかな指導) ・全校体制での取組(夏季休業日中の学校案内、外部説明会参加、塾・中学校訪問)。 ・体験授業、入試対策講座、部活動体験、上級学校訪問対応等。
教育環境の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・改築委員会を核として新校舎建設への意見・要望等集約。

計画的、組織的な人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・OJT、校内研修の充実 ・教員の授業力の向上 授業見学(校内外)、この授業を見よう等。
ライフ・ワーク・バランス推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校における働き方改革推進プラン」に基づいた取組。